基本目標	心豊かで文化を育む人づくりのまち(教育・文化・スポーツ)
施策の柱	学校教育

●目指す姿

- ●子ども一人ひとりに応じた教育を受けることができ、自立し社会参加するための基盤となる力が育まれています。
- ●子どもたちが「歴史・文化遺産」や「地域の教育力」など、本物との出会いや人との出会いを通じて、多様な見方や考え方が育まれています。また、学校や郷土への愛着や誇りが醸成されています。
- ●子どもたちが元気で健やかに成長し、将来にわたって健康を維持する基礎が育まれています。
- ●子どもたちが安全で快適に学習に取り組むことができる教育環境があります。

●事業の達成指標

項目名	現状値	H27	H28	H29	H30	H31	目標値	担当課
(主) 将来の夢や目標があると 答える児童生徒の割合	70. 9%	69. 2%	68. 7%				UP	学校 教育課
(主)授業を良く理解できてい ると感じる児童生徒の割合	82. 9%	84. 4%	82. 7%				UP	学校 教育課
(客)優秀児童生徒表彰者数	477人	487人	787人				2, 000人	学校 教育課
(客)全国統一基準の体力テストにおいて高評価を得た児童生 徒の割合	小学生 28.3% 中学生 40.4%	小学生 34.6% 中学生 39.6%	小学生 31.5% 中学生 47.4%				小学生 37.6% 中学生 45.8%	学校 教育課

●施策の方向性①学校教育の充実

事業概要 自性のある事業に必要な予算を交付し、児童生徒の主体的な 関連 標に対して概定 関連 関連 関連 関連 関連	事業番号	21101	事業名	学校経営振興事業	担当課	教育総務課		
学校や地域、児童生徒の実態に応じた自主・自立的な学校経営を推進することにより、 子どもたちへの確かな学力の定着や豊かな人間性を育む教育に寄与している。 【課題】 自主・自立的な学校経営を推進するうえで、大変有効な事業であるが、各学校の取り組みの更なる質の向上を図っていく必要がある。 【対策】	事業概要	自性のある事業に必要な予算を交付し、児童生徒の主体的な 担当課 標に対して概念						
各学校の取り組みの成果を冊子にまとめ学校間で共有することで、事業の質の向上や 水平展開につなげていく。		学校や地域子どもたちへ 【課題】 自主・自立みの更なる質 【対策】 各学校の取	の確かな学力の 的な学校経営を持 質の向上を図って 取り組みの成果を	定着や豊かな人間性を育む教育に 作進するうえで、大変有効な事業でいく必要がある。	あるが、	各学校の取り組		

事業番号	21102	事業名	学校ICT化推進事業	担当課	教育総務課		
事業概要	急速な情報通信技術の進展やグローバル化など、変化の激 しい社会を自らの力で生き抜くことができる児童生徒を育成す るため、情報教育や教科指導等における効果的なICT機器の 活用を図る。						
	<u>"" </u>						
現状分析・ 課題・対策							
	していくことで	で、効果的な指導	としていくとともに、機器を取り入れた 法を教員間、学校間で共有していく と導入し、視覚的な情報による教育	,			

事	業番号	21103	事業名	教職員パワーアップ事業	担当課	学校教育課
事	罫	資質や指導:	力を向上させ、人	受けることができるよう、教員の 間性豊かで誰からも信頼され、自 営ができる教師を育成する。	担当課評価	事業の達成指標に対して順調に進んでいる
		導、学級経営各塾生への見られる。 【課題】 当事業も10たことから、記	さといった、より幅 受業評価は、1回 9年を越え、卒塾し 参加対象を広げ、	-アップ塾生参加人数は27名。教科広い分野で研修を行うことができた目(5月)から3回目(12月)では、平 た中堅教員も多くなってきたこと、より多くの教職員の指導力向上をできるよう、教員の研修の充実が必	た。特別抗 均7.2ポ 若手教 夏る必要	i 導講師による イントの伸びが が多くなってき がある。児童生
	状分析· 題·対策	を指導するス 【対策】 29年度に教育センターがれるようにす に期的な評価で、従来より	、一パーティーチャでなった。 できることで、研る。また、教職員 面を行うことで、財	ででるよう、教員の切らの元美が後 アーが常駐する拠点が必要である。 置し、スーパーティーチャーが常駐 修対象やコース設定を広げ、より多 指導講師が塾生の授業指導に関っ 言をしたり、講師同士の打ち合わ さが、拠点ができることで、より実り 修として5教科についての指導力を	する拠点 るくの教員 わる評価 せで情報 のある研	を整備する。教 れが研修を受けら シートを作成し、 交流を図ること 修とする。

事業番号	21104	事業名	英語教育推進事業	担当課	学校教育課				
事業概要	チングにより 機会が拡充 ように指導す て、ふるさと	現在の国際化時代を生きていくため、KETとのティームティーチングにより児童生徒がネイティブの英語に触れ、英語を使う機会が拡充され、コミュニケーション能力や英語力を高められるように指導する。また、児童生徒が異文化に触れることを通して、ふるさとの文化のよさを再発見し、生徒の多様な見方や考え方を育む。							
	1 1.	【現状】 小中学校へのアンケート調査によると平成28年度はKETが入った授業に対する児童 満足度は95%で高かった。							
現状分析:課題•対策	12名の活用: があった。 異文化に触 授業、市・県	伏況は平均84.9º	た授業に対する児童の満足度が95%とやや低く、訪問先の学校によって、 、岐阜県や各務原市のよさを再発 つくる。	て活用も	犬況に大きな差				
	13名が、市内	n全小中学校·市	のサポート等ができるようヘッド・ラ 内公立保育所・各務原特別支援学 ができるよう、派遣会社によるKET	校を訪問	している。				

合わせを毎月行う。

交流する。

【対策】

事業番号	21105	事業名	外国籍児童生徒支援事業	担当課	学校教育課		
事業概要	支援が必要な外国人児童生徒に対し、初歩的・基礎的な日本語指導や生活指導を含む適応指導を一定期間集中的に行うことで、在籍校での学校生活を円滑に進める。Futuro教室に通室できない児童生徒が転入した際には、巡回指導員が学校を訪問し、日本語指導を行う。						
	【現状】 日本に来たばかりの外国人児童が初歩的・基礎的な日本語を学び、日本での学校生活について指導員から丁寧に教えてもらっている。在籍校で適応できることを目標として、外国人児童の日本語理解度によって3ヶ月~6ヶ月の指導・支援を行っている。						
現状分析· 課題·対策	送迎ができた るを得ない!! することにな	い保護者が増え 記童生徒がいる。	籍している地区が広域になってきて、、日本語の初期指導が必要にも関 そのような児童生徒は、巡回指導員 別指導が必要な外国人児童生徒が	わらず、 によって	在籍校へ通わざ、指導・援助を		

Futuro教室の指導員は2名いるが、Futuro教室の児童生徒が1名以下の場合、指導員の1名はFuturo教室に通えない日本語初期指導が必要な児童生徒の在籍校で指導・援助ができる柔軟な対応を行う。平成29年度は巡回指導員を1名から2名に増員する。ま

た、Futuro教室の場所について、今後検討していく。

小中英語教育連携委員会等で、KETを活用した授業について話し合う場を設定する。 また、研修会等でKETを活用し、教員の授業力向上を図ったり、効果的な活用について

事業番号	21106	事業名	特別支援教育指導推進事業	担当課	学校教育課			
事業概要	級の支援を見た応じた支援	特別支援学級の児童生徒の生活及び学習の支援や通常学 級の支援を要する児童生徒への対応を充実し、教育的ニーズ に応じた支援をすることで、一人ひとりに自立し社会参加するた かの基礎となる力を育てる。 ままの達成指 標に対して順調 に進んでいる						
	をする時間を マースクール	を多く確保すること ンの実施により、教	の配当時間増により、発達障がいの ができるようになった。また、巡回な 対職員が障がいのある児童生徒へ を図りながら対応できるようになっ	相談や、 の対応に	かかみがはらサ こついて研修を重			

【課題』

現状分析・課題・対策

平成29年度も学校の実態により、学習支援人づくり講師、特別支援人づくり講師、特別支援教育アシスタントを適切に配置し、引き続き、質の向上を図る必要がある。また、通常学級において、発達障がいの児童生徒の割合がさらに増加傾向にあることから、全職員の発達障がいについての理解や対応の仕方を身に付ける必要性がさらに高まっている。

【対策】

学習支援人づくり講師、特別支援人づくり講師、特別支援教育アシスタントの支援時間の確保と質的向上を図るための研修を実施するとともに、巡回相談、かかみがはらサマースクールにおける発達障がいに対する理解や対応の仕方についての研修を引き続き市内全学校に広めていく。

事業番号	21108	事業名	不登校•不適応対策事業	担当課	学校教育課			
事業概要	学校生活に適応するために集団生活や学習を中心とした生 活を体験させることを通して、不登校児童生徒の学校復帰を支 援する。 事業の達成指 に進んでいる							
	【現状】 平成28年度の通室希望児童生徒数は19名おり、本人の状況に合わせて、適応指導室を利用している。個々の実態を把握し、学校や家庭、外部機関等と協力しながら、支援や学習支援等にあたっている。							
現状分析・課題・対策								
		ンターや関係機	徒・保護者との面談、家庭訪問、路 関、学校や保護者と連携を図りなた					

事業番号	21109	事業名	理科教育推進事業	担当課	学校教育課		
事業概要	科学への興味関心や確かな学力の定着を図り、児童の可能性を広げる。 各小学校に、理科事業の準備・片付け、学習支援、教材教具の工夫、理科室及び理科準備室の整備等を行う各務原サイエンスアシスタントを配置する。						
	【現状】 児童の理科への興味関心をさらに高めるため、市内全小学校にサイエンスアシスタント を配置し(各校1名)、理科授業の充実を図っている。 また、大学教授等の専門家を講師に招き、市内小中学生を対象に、科学に関する体験 活動を行う講座(年間8回)を開設している。						
現状分析・課題・対策	【課題】 学校規模に	こ応じた配置人数	や活用時間について検討する必要	ēがある。			
	【対策】 各学校の活用状況等を把握し、配置人数や活用時間の検討を行う。						

●施策の方向性②地域資源の活用

事業番号	21201	事業名	各務野立志塾事業	担当課	学校教育課
事業概要	ダーや優れが		いで、行政、企業等のトップリー 指導のもと、21世紀を担いうる次	担当課評価	事業の達成指標に対して順調 に進んでいる
	などを通して)学長、市長など、産・学・官のトップ がいや楽しさなどを学ぶことで、学 ^ る。		
現状分析· 課題·対策	していただき 生徒自身か	、学校での指導に ・立志塾に参加す	D意識や行動が変化していく様子な こ生かしていただくことができている ることによる成長と、物事に対する いを実感できなかった。	にい。	
	つ、生徒の成 また、商工 もに、立志塾	え長を実感できる。 会議所や講師とは に参加した生徒な	学校の先生に活動を見てもらうなと ように改善を行う。 出会ったことによる視野の広がりを が学校に戻り、学校のリーダーとし し、夢や目標をもつ生徒の育成に	実感でき てより活	るようにするとと 躍することを価

事業番号	21202	事業名	地域人材活用事業	担当課	学校教育課		
事業概要	教科の専門 のベースとな 地域資源をデ また、地域の	性を生かした指導 る学力の保証に 舌用した学びの提)人の得意分野を	サイクルの確立や、小学校からの に加えて、一人ひとりの児童生徒 つなげることを目的に実施する。 供を行う。 活かした人材リストを作成し学校 算者選定に利活用する。	担当課評価	事業の達成指標に対して順調 に進んでいる		
	【現状】 平成26年度より各務原寺子屋事業の一環として、教員OBや大学生などの地域講師にご協力いただきながら、学力の差が出やすい小学3年生を対象に、学校の特別教室や地域の公民館で「放課後学習室」を開催している。また、平成28年度から市内2箇所で「中学生放課後学習室」を開催している。また、「放課後学習室」及び自主学習に使用できるテキスト「基礎基本定着問題集」を教育委員会が独自で作成し、小学3・4年生と中学生に配布し、児童生徒の基礎学力の向上を図っている。						
現状分析· 課題·対策	ᆝᆙᅷᆒᄽᆇᇌᆄᇿᇫᄼᇻᆛᄁᇛᆓᆙᄖᆄᇉᆛᅩᆹᇿᇃᄜᄖᄱᇎᇰᅑᅓᄱᄔᄼᅶᆒᇛᆓᇰᆇ						
	し、人材確保 市内4箇所に	に努めていく。ま 拡充する。今後も 本定着問題集」 <i>の</i>	、現在学校が行っている地域活動た、「中学生放課後学習室」の開催 た、「中学生放課後学習室」の開催 5生徒の参加状況等みていきながら 対象も小学6年生まで拡充し、小中	場所は、	平成29年度は 行っていく。ま		

●施策の方向性③学校保健の充実と食育の推進

事業番号	21301	事業名	学校保健推進事業	担当課	学校教育課			
事業概要	保健管理や保健教育の諸活動を通して、児童生徒の健康の 保持増進を図るとともに、児童生徒が健康に関する正しい知識 を身に付け、健康な生活を送るための資質や能力を育成する。							
	【現状】 各種健康診断等により児童生徒の疾病の予防と早期発見に努めている。また脂質検証 結果によると肥満度の高い児童生徒の割合は横ばい状態が続いている。小児生活習 病予防対策の一環で「夏休み健康教室」を開催し、保護者にも適度の運動と正しい食品 活の必要性について指導している。							
現状分析・課題・対策	The state of the s							
【対策】 将来、成人病にならないよう早急な改善が必要であることを保護者に理解してもめ、授業参観や「保健だより」等で一層の周知に努める。また肥満度が経年比較 うな「個人カード」を常備する。								

事業番号	21302	事業名	食育推進事業	担当課	学校教育課		
事業概要	栄養バランスのとれた、安心・安全で美味しい給食を提供するとともに、食に関する指導を実施することにより、児童生徒の心身の健全な発達を促し、望ましい食習慣や食に関する正しい知識等を身に付け、実践できるようにする。 いない						
	養護教諭等	が中心となって朝	等食生活の乱れによる肥満・痩身(食や生活リズムの大切さについて への啓発も行っている。				
現状分析・課題・対策	<u> </u>						
	【対策】 保護者の認識が何よりも重要であり、朝食の欠食が肥満や脂質異常等の生活習慣病に つながることを理解してもらるよう、各種会合の機に話題に取上げていく。						

●施策の方向性④学校施設・設備の充実

事業番号	21401	事業名	学校施設設備修繕·維持管理事 業	担当課	教育総務課				
事業概要	老朽化した旅	児童生徒の教育環境の整備を図ることを目的とする。 老朽化した施設維持補修を行うとともに、屋内運動場や、校舎 の改修等を行う。 事業の達成指 に進んでいる							
現状分析· 課題·対策	【課題】 維持修繕・ 【対策】 限られたう		備が多数見受けられる。 性・緊急性を鑑み、優先順位を考慮	重しながら	o、児童・生徒の				

事第	養番号	21402	事業名	小中学校冷暖房設備整備事業	担当課	教育総務課
事第	熊概要	学習環境の[小中学校の:	事業の達成指標に対して順調 に進んでいる			
	分析• •対策	児童・生徒	すべて教室に冷暖	。 上を図るため、小中学校の冷暖房 爰房設備を設置し、快適に学習に取		

事業番号	21403	事業名	学校施設非構造部材耐震化事 業	担当課	教育総務課			
事業概要	児童生徒が安心して学べる教育環境や地域住民の安心安全 を確保することを目的とする。 校舎の外壁改修を実施する。							
現状分析· 課題·対策	【課題】 小中学校9 未改修である 【対策】 小学校2校	校の校舎外壁改 る。 を次年度実施予!	な修を予定し、より安全な施設を目標 修を実施し、2校が未実施である。 定、体育館等については、安全性・ 数修を行っていく。	また体育				

Pil	事業番号	21404	事業名	学校施設給水設備改修等整備事業	担当課	教育総務課		
14	事業概要	児童生徒に安心で安全な学習環境を整備し、給水・給湯管の 老朽化による錆等の異物混入を防ぐことを目的とする。 老朽化した給排水管の更新工事を行う。 事業の達成 標に対して概 評価 調に進んで						
-	見状分析・ 果題・対策	【課題】 給水管改修 【対策】	多工事の設計は 完	新設計を小中学校の各2校を実施 記了しているが工事が未実施の学校 に順位を考慮しながら、計画的に改	交がある。			

基本目標	心豊かで文化を育む人づくりのまち(教育・文化・スポーツ)
施策の柱	青少年教育

●目指す姿

- ●青少年が地域全体で温かく見守られ、健やかに成長しています。
- ●家族の絆や地域の交流が深まり、子どもたちの社会性が育まれています。
- ●心豊かでたくましい青少年を育成するため、様々な自然体験や社会体験ができる環境が整っています。

●事業の達成指標

項目名	現状値	H27	H28	H29	H30	H31	目標値	担当課
(主)地域ぐるみで、青少年の 健全育成が行われていると感じ る市民の割合	39. 5%	I	39. 3%				UP	青少年 教育課
(主)地域の活動やボランティア活動に参加する青少年が多くなったと感じる市民の割合	13. 0%	I	11. 6%				UP	青少年 教育課
(客)ふれコミ隊加入者率	6. 5%	8. 1%	8. 3%				7. 8%	青少年 教育課

●施策の方向性①地域教育力の向上

	事業番号	22101	事業名	地域教育力向上事業	担当課	青少年教育課
	事業概要	校及びPTAから、また、青り く。また、青り かし、地域と	や子ども会等が連 少年とふれあう場 [。]	携を密にし、情報の共有をしてい や青少年が活躍していく場面を増	担当課	事業の達成指標に対して順調に進んでいる

【現状】

青少年が地域全体で温かく見守られながら健やかに成長する為、青少年育成市民会議や子ども会を中心に、地域でのふれあい行事を推進している。また、放課後子ども教室では、地域ボランティアのご協力により、昔遊びや軽スポーツなどを通して、子ども達の貴重な体験活動の場をうみだしていただいている。

【課題】

現状分析· 課題·対策

中学生を中心とした「ふれコミ隊」は、参加人数に多少の増減はあるものの、ほぼ一定数を推移している。活動内容や実施回数についても、校区ごとの差が感じられなくなってきた。充実した活動を展開できているが、地域の活動やボランティア活動に参加する青少年が多くなったと市民が感じる割合が伸びていないのは、ふれコミ隊の地域行事への参加が少ないことも要因として考えられる。校区独自の活動にとどまらず、より大人と青少年が関わり、ふれあいを深めていく機会を増やしていかなければならない。

【対策】

年度当初に開催される青少年育成市民会議の推進委員会では、各校区や町内で行う「語らい・ふれあい活動」の計画をする為、ふれコミ隊活動への理解を促すとともに、積極的に活用していただくよう依頼する。また、当日の運営ボランティアにとどまらず、事前の企画から参加させていただく場を設けていくことで、大人と関わる機会を増やしていく。

●施策の方向性②情報モラルの向上

事業番号	22201	事業名	情報モラル向上事業	担当課	青少年教育課		
事業概要	PTAや子育て広場と連携し、講演会などを通じて、青少年がインターネットなどを適切に利用することができるように情報モラルの向上に努めるとともに家庭でのルールづくりの重要性を広める。						
現状分析・ 課題・対策	【課題】 一部の保護 力の向上につ 【対策】 「情報モラル	€者からは家庭の ⊃いても課題とな レの向上」のため	情報モラルの向上に関する講演会等 ルールも市でつくってほしいなどのっている。 には、「親子の会話」や「家庭の約1 活動や子育て広場などを通して理解)要望がな	あり、家庭の教育 が重要であるこ		

●施策の方向性③家庭教育の充実

事業番号	22301	事業名	家庭教育充実事業	担当課	青少年教育課				
事業概要	家庭は基本的生活習慣や社会的マナーなど「生きる力」を育む教育の出発点であることから、親が役割や義務を認識し、責任を果たすことが出来るように「子育て広場」を開設し、幼・保30学級、小17学級、中8学級の全55学級の支援をする。								
現状分析· 課題·対策	う、保護者で、保護者で、保証をは、「からなりでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、この	方の興味関心の等を派遣し、幼児さんの成長に合え で分親や祖父母等 で方事等に合わせ で行事施していく。	を各学級で見つけ、保護者の学びのある講座を開催している。平成27期から児童期への変化とその対応がせて、親子で育みたいこと」の講派が参加する子育て広場にも力を入しても就労している保護者が多いない。 た開催や、保護者が参加したくなる。 ではよりができるよう支援する。	度より幼については会を実がれ、取り	稚園・保育所に での理解を深める 施。また、平成2 組んでいる。 かなか参加者が 企画するなどの				

●施策の方向性④体験学習の充実

事業番号	22401	事業名	少年自然の家改修等整備事業	担当課	少年自然の家		
事業概要	少年自然の家の利用者が安全、かつ安心して様々な活動に 取り組めるよう施設設備の整備更新に取組む。 事業の達 標に対してに進んで						
	して活動に取た、保守点検	収り組んでもらうた	健全育成を目的とした体験学習施 :め、所員全員で定期的に施設全体 密にし、機械設備などの不具合箇i いる。	め点検る	をしている。ま		
現状分析· 課題·対策	<u> </u>						
			命化計画に基づき施設整備を進め ごきる施設として、環境整備に努め		ともに、家庭や学		

事業番号	22402	事業名	体験学習推進事業	担当課	少年自然の家				
事業概要	家庭や学校では得がたい様々な自然体験、社会体験を通して豊かな人間性を養い、生きる力を育む。そのため、学校団体少年団体等の利用団体には、利用者の実態及び研修のねらいに即した活動プログラムを提供し、活動を支援する。また、主催事業では直接体験の場を設定し、感動を生む事業、家族のきずなを深める事業を展開する。								
	【現状】 団体受入れ事業では、参加者の満足度は高く、適切な支援ができている。主催事業は、凧作りや竹細工など日本文化を取り入れた事業、川遊び、登山など自然の豊かさな体感できる活動を展開している。								
【課題】 現状分析・ 課題・対策 している。									
	勧めていく。 な自然体験の	「伊木山トレッキン	際には、冬季限定の活動を紹介す ッグ」「クラフト体験」「星空観察入門 もしていくとともに、生涯学習サーク	」「健康教	文室講座」の新た				

事業番号	22403	事業名	青少年体験教育事業	担当課	青少年教育課
事業概要	等を通し、異		生徒がホームステイや学習体験 =により、故郷の良さを再発見する 育む。	担当課評価	事業の達成指標に対して順調 に進んでいる
	訪問した。ホ 語に触れ、男	ームステイや中等	ア州セリトス市との交流に加え、ワジ 学校での学習体験、ボーイング工場 とで、生徒たちがグローバルな感性 できた。	見学等	を通して、生の英
現状分析・課題・対策	ことが出来た	が、一方でホーム	、いろいろな体験を通じ、かけがえのムステイ先の家族との時間が減ってコ学生にとって難しかったなどの課題	しまった	ことや、エバレッ
	に内容を精査	査・調査する必要	者の報告などを参考に、さらに充実 がある。平成29年度は事前に国内 - トレレ 理解を深められるようにする	企業の見	学を行い、アメ

生徒達のアンケートや引率者の報告などを参考に、さらに充実した体験活動となるように内容を精査・調査する必要がある。平成29年度は事前に国内企業の見学を行い、アメリカの工場と比較をすることにより、理解を深められるようにする。また、新たな交流先となった、エバレットコミュニティカレッジとの調整を今後も密にし、心豊かでたくましい青少年を育成するとともに、海外での航空機産業の体験学習などを通じ、各務原市の産業を身近に感じるとともに働くことへの夢や憧れを持てるような取り組みにする。

基本目標	心豊かで文化を育む人づくりのまち(教育・文化・スポーツ)
施策の柱	学びの機会

●目指す姿

- ●幅広い学びの機会が提供され、市民が心豊かな生活を送るとともに、学んだ成果が地域や社会で発揮されています。
- ●市民が身近な場所で学習できる機会や施設があります。

●事業の達成指標

項目名	現状値	H27	H28	H29	H30	H31	目標値	担当課
(主)生涯学習講座等の内容に 満足した参加者の割合	69. 7%	69. 0%	69. 5%				UP	いきい き楽習 課
(主) 身近に学びの機会がある と感じる市民の割合	43. 7%	-	48. 2%				UP	いきい き楽習 課
(客) 生涯学習講座参加者数 (年間)	7, 669 人	8, 020 人	7, 904 人				8, 000 人	いきい き楽習 課
(客) クラブ・サークル等の地 域活動件数(年間)	ı	325件	324件				300件	いきい き楽習 課

●施策の方向性①生涯学習の充実

事業番号	23101	事業名	生涯学習推進事業	担当課	いきいき楽習課・ 各ライフデザインセン ター
事業概要			るため、クラブ・サークルを核に学 5かせる仕組みづくりを行う。	担当課評価	事業の達成指標に対して概ね順調に進んでいる
	7 TEL JULY				

【現状)

各ライフデザインセンターで様々な生涯学習講座を展開している。平成28年度の受講者数は前年に比べ減少はしているが、大人数が一度に参加できる講座の開催がなかったことによるものであり、参加者のニーズにあった講座の企画運営を行っている。クラブサークルでの活動の成果を地域に還元する取組を促進するため、クラブサークル発表会のほか、クラブサークル団体が講師となって子どもたちと講座を楽しむ「夏休み子ども講座」や、会員拡大の目的も兼ねた「クラブ・サークル体験デー」への参加を呼びかけるなど、学びを活かす取組を行い、多くの団体が参加した。

現状分析・課題・対策

「無語」

地域活動を行っているクラブサークルは全体の約半数である。

【対策】

地域活動アンケートの結果を活用し、各ライフデザインセンターや関係課との連携の上、個々の団体に活動事例を紹介していく。また、活動イメージをもってもらえるようアンケートの設問等の工夫を行う。

●施策の方向性②社会教育環境の整備

事業番号	23201	事業名	文化会館施設整備事業	担当課	いきいき楽習課		
事業概要	市民の文化・芸術・生涯学習活動の拠点となる市民会館・中 央ライフデザインセンター・文化ホールの施設整備の充実を図 るため、改修工事を実施する。 事業の に進ん						
	進め、予定通もちろん、併	型り9月1日にオー 設している市民会	のリフレッシュ工事を行い、設計、ユープンする事ができた。特に工事期は 会館の催事に、工事中の音や振動の 手の表示看板を更新し、より利用し	間中は、 D影響が	来館者の安全は 出ないよう配慮		
現状分析· 課題·対策	利用者に配加		ルの音響設備や市民会館の空調詞 影響を最小限におさえるため、指定		171.		
	【対策】 施工方法や	り期間など、具体に	的な工事計画を立て、各関係機関の	と調整し	ながら実施して		

●施策の方向性③図書館サービスの充実

事業番号	23301	事業名	図書館改修等整備事業	担当課	中央図書館			
事業概要	図書館及び施設を安全、安心に利用して頂くため、長寿命化 計画に基づき、老朽化した施設の改修を順次行う。 事業の通 標に対し 調調に進 る							
【現状】 図書館は開館以来26年が経過し、施設、設備の老朽化、経年劣化が進行してい 保守点検等により故障を未然に防止してきたが、老朽化等により大規模な改修等が必要な状況にある。								
【課題】 現状分析・ 課題・対策 にっては、閉館期間を最小限にする等利用者への配慮、実施規模並びに、施工 ついても検討が必要。								
	【対策】 利用者への配慮を最優先とし、実施規模、施工方法等を検討の上、公共施設長寿命化 計画等各種計画に基づき、順次実施する。							

事業番号	23302	事業名	本に親しむ事業	担当課	中央図書館			
事業概要 市民の豊かな心、文化レベルの向上を目的に、「本」を切り口としたイベント①わたしの1冊!気軽にトーク、②ブックマーケット・絵本作家のワークショップ(マーケット日和の中で実施)を通じ、図書館の魅力を発信し、利用者の拡大を図る。								
	ケット日和の 信している。		しむことができるよう、わたしの1冊ットや絵本作家のワークショップを					
現状分析· 課題·対策	たことで来館 い。 マーケット[者の多くに観覧し	については、28年度は会場を玄関してもらうことができたが、イベントの 一箱古本市部門の新設や移動絵ス)知名度	がまだまだ低			
	容の見直しと	ともに、小中学校	については、より多くの人の参加と と連携を図る。 市民実行委員会と連携して更に内					

基本目標	心豊かで文化を育む人づくりのまち(教育・文化・スポーツ)
施策の柱	芸術・文化・歴史

●目指す姿

- ●市民が芸術・文化を気軽に親しむことができる機会や、活動の成果を表現する場が充実しています。また、市民が 地域の芸術・文化に誇りを感じています。
- ●市の歴史・文化遺産が適切に継承され、人づくりや地域づくりなどに活かされています。

●事業の達成指標

<u> </u>								
項目名	現状値	H27	H28	H29	H30	H31	目標値	担当課
(主)芸術や文化に親しむ機会 が充実していると感じる市民の 割合	37. 3%	I	35. 4%				UP	いきい き楽習 課
(客) 芸術・文化活動への参加 団体数	-	7団体	7団体				5団体	いきい き楽習 課
(客)歴史セミナー等受講者数(年間)	55人	86人	152人				150人	文化財課

●施策の方向性①芸術・文化活動の充実

表例・文化の更なる允美を図るため、中氏が気軽に云例・又 <mark>担当課</mark> 標に対して概ね	事業番号	24101	事業名	芸術•文化活動充実事業	担当課	いきいき楽習課
Feet U.S.	事業概要	化に触れ、参 活動に参加し	参加できる機会、記	た主体的に芸術・文化に関する		事業の達成指標に対して概ね順調に進んでいる

【現状】

市民意識調査の中で、芸術文化に親しむ機会が充実していると感じる市民は35%、充実していないという市民は17%となっている。また、市が力を入れるべき取り組みについては「子どもの鑑賞、体験の推進」が45%、「市民への情報提供」が40%などなっている。

【課題)

現状分析· 課題·対策

引き続き、事業の充実とともに、効果的な情報提供に努めていく必要がある。

【分华】

情報提供の手段としては、市広報紙や市ウェブサイトへの掲載、公共施設へのチラシ配布に加え、市情報メールやフリーペーパーなどを活用していく。行政が活動運営に支援を行っている団体や事業について、自主的に運営できるよう引き続き働きかけていく。

また、文化芸術分野に生涯学習分野などを含めた幅広い視点から、各務原市の文化振興の基本的考え方や推進方法、体制等、各務原市の文化振興のあり方についての総合的な検討を行う。

●施策の方向性②歴史・文化遺産の保護と利活用

事業番号	24201	事業名	遺跡発掘調査事業	担当課	文化財課
事業概要		財包蔵地である剃	山東町線バイパス事業対象地内 鳥沼古市場遺跡及び坊の塚古墳	担当課評価	事業の達成指標に対して順調 に進んでいる
現状分析· 課題·対策	坊の塚古墳(【課題】 埋葬部の記 えていく必要 【対策】 市の貴重な	ま5ヶ年計画の2 調査は慎重に行な がある。 な文化遺産を未来	全は平成28年度で終了し、報告書の 年目が終了し、今年度は埋葬部を 会の必要がある。また、市の貴重なな 会の継承するため、坊の塚古墳の調 会に決定する。また、調査の様子を児童	調査する な化遺産 ^注 をな、専	予定である。 を子供たちに伝 「門家による発掘

事業番号	24202	事業名	歴史遺産保護管理事業	担当課	文化財課					
事業概要	未来へ保存継続で、公共施設長に炉畑遺跡公園	炉畑遺跡公園(県指定)、天狗谷遺跡保存施設(市指定)は、文化財として 未来へ保存継承していくとともに、文化財見学施設として安全性に配慮しつ つ、公共施設長寿命化計画に基づき、老朽化した保存施設の改修を行う。特 に炉畑遺跡公園は、復元住居の植物素材の腐食・破損した箇所を中心に復 元住居の補修・吹き替え工事を実施する。								
現状分析課題•対策	未着手の状態 【課題】 そうした中、 発生している 【対策】	態である。 、新たに柄山古墳 う。	の整備を以って事業完了となるが、	修備が必!	要となる案件が					

事業番号	24203	24203 事業名 歴史遺産活用事業		担当課	文化財課			
事業概要	市内の歴史文化遺産の見学や体験学習を通じて、郷土の歴 史文化の理解を促すとともに、生まれ育った地域に対する愛着 や誇りを醸成する。 事業の達成指標に対して概念でいる。 事業の達成指標に対して概念でいる。 また。 事業の達成指標に対して概念でいる。 また。 また。 また。 また。 また。 また。 また。 また。 また。 また							
	【現状】 体験講座など文化財課ならではの教材・手法を活かし、子どもたちの視線を郷土の歴史 文化へ引き付けることができており、郷土愛の醸成に繋がっている。							
現状分析・	【課題】 参加者からの評価は概ね高いが、より多くの小中学生に参加してもらうための周知方法 を検討することが必要。							
課題・対策	【対策】 親子での体験型講座を企画するとともに、学校教育課等との連携などPR活動を促進 し、より多くの小中学生への周知を図っていく。							

基本目標	心豊かで文化を育む人づくりのまち(教育・文化・スポーツ)
施策の柱	スポーツ

●目指す姿

- |●生涯スポーツ普及のための機会が充実し、市民が日常的にスポーツに親しんでいます。
- ●地域のスポーツ団体やボランティア等に支えられ、健康的で活力ある地域がつくられています。
- ●市民の多様なニーズに応じたスポーツ施設が身近に整備されています。
- ●「ホッケー王国かかみがはら」として知名度が高まっています。

●事業の達成指標

● 事未の 注 次 旧 保								
項目名	現 状 値	H27	H28	H29	H30	H31	目標値	担当課
(主) 身近にスポーツに親しむ 機会や環境があると感じる市民 の割合	50. 4%	I	50. 6%				UP	スポーツ 課
(主)日常的に運動を行ってい る市民の割合	43. 7%	I	45. 1%				UP	スポーツ 課
(客)各種スポーツスクール参加者数(年間)	251人	334人	306人				430人	スポーツ 課
(客)軽スポーツ大会参加者数 (年間)	281人	337人	316人				380人	スポーツ 課

●施策の方向性①スポーツ機会の創出

事業番号	25101	事業名	生涯スポーツ推進事業	担当課	スポーツ課
事業概要	ラソンなど気 かけとなる各 楽しむことが	軽に始められるス 種スポーツスク-	とができるよう、ウォーキングやマスポーツや、スポーツを始めるきっールの開催、そして誰もが気軽にいの普及に努める。	担当課評価	事業の達成指標に対して概ね順調に進んでいる

【現状】

様々な年齢層からスポーツに関する多種多様なニーズが生まれてきている中、気軽に参加できるスポーツイベントは好評を得ている。イベント等で実施したアンケートでは「健康づくりが中心の講座」や「中高年のスポーツ」と答えた割合が多く、誰もが参加できる生涯スポーツに関するニーズが高い。また、世界を舞台とした日本人選手の活躍の影響を受けて、新しくスポーツに取り組む人も増加している。平成28年度は軽スポーツ大会と交流会を合わせて6回実施したが、開催地域により参加者数に差があった。

【課題】

現状分析・課題・対策

スポーツスクールにおいて、定員上限に達する教室がある一方、定員割れの教室もみられる。軽スポーツ大会でも地域性があり、偏りがみられた。

【対策】

気軽に参加できるイベントやスクールの開催、全国・国際レベルの大会の誘致・開催を通して、市民がスポーツを始める機会の創出や生涯スポーツに親しむ機会の充実を図るとともに、ライフステージなどに配慮した多くのスポーツ機会を創出するため、よりわかりやすい情報提供ができるよう努めていく。スクールでは、開催時期や種目、定員などの内容を工夫し、スポーツに関する情報発信の充実を図る。また、ほとんどの教室や大会やイベントで、参加者アンケートを実施しているので、そのアンケートを分析し、より参加者に喜んでもらえる内容となるよう工夫していく。

●施策の方向性②地域スポーツ活動への支援

事業番号	25201	事業名	地域スポーツ活動支援事業	担当課	スポーツ課			
事業概要	体育協会をはじめとする競技団体やスポーツ少年団、地域の は育振興会などが行っているそれぞれ活発な活動を支援する。 担当課標に対し に進んで							
	盟団体があり		美が開催されている。各務原市体育 市内のスポーツ振興の充実に繋が る。					
現状分析・課題・対策	【課題】 協会や種目の枠を越えた活動の連携ができるよう、支援方法の検討が必要である。また、指導者の高齢化や人材不足を解消していく必要がある。							
	り、協会や種 たい。また、i	目の枠を越えた 指導者講習会を終	活性化するよう各スポーツ団体間 活動の連携ができる新たなスポー 継続して開催することにより、資質に 人材不足といった課題を解消した	ツイベント り上と次†	の企画を検討し			

●施策の方向性③スポーツ施設の充実

	事業番号	25301	事業名	スポーツ施設改修等整備事業	担当課	スポーツ課		
	事業概要	利用者が安ま 化のための動 修する。あわ	担当課評価	事業の達成指標に対して順調 に進んでいる				
		【現状】 各種計画に基づいて、整備、改修及びスポーツ備品の更新を行っている。平成28年度には、総合運動公園をはじめ、市民プール、スポーツ広場、地区体育館の改修など施設の機能維持及び延命化の整備を行っている。						
現状分析・ 課題・対策 【課題】 スポーツ施設そのものの整備に加え、更衣室やトイレの環境など、周辺施設に も、適切な整備が求められている。								
		【対策】 市民の多様なニーズや、各スポーツ関係団体との意見や助言に応じたスポーツ施設の整備を行い、引き続き安全かつ快適にスポーツを行うことができる環境づくりに努める。						

●施策の方向性④ホッケーの推進

●応束の方向圧低ホッケーの推進								
事業番号	25401	事業名	ホッケー推進事業	担当課	スポーツ課			
事業概要	であるホッケ	一を通じた交流 σ	」として本市のシンボルスポーツ)促進、そして岐阜県グリーンスタ 大会・国内大会・合宿誘致)を図	担当課評価	事業の達成指 標に対して順調 に進んでいる			
	い現状がある の競技技術 ピックが開催	る。一方、体育協会が創い 者導の機会が創い されるが、平成2 さらに、29年度は	スポーツ少年団から部活動(中学校会の協力を得て、社会人指導者を出できた。また、2020年(H32)東京8年にイギリスを相手国としたホストは市においてワールドカップアジブ	派遣し、「 オリンピ [、] ・タウンと	中学校部活動で ック、パラリン して、国に登録			
現状分析· 課題·対策	【課題】 ホッケーの競 とが必要であ		図ることにより、競技レベルの向上	に繋げ、	機運を高めるこ			
	う、世界と戦 国・国際大会 る支援(オリ)	えるトップレベルの のPRにより、競 ンピアンによる講	として、ホッケーがその他の競技ス の選手の応援や岐阜県グリーンスを 技人口の拡大を目指すとともに、競 演会など)に取り組んでいく。また、 通じ、競技人口が増えるよう取り組	タジアムで 徒技レベル ホストタワ	で行われる全 レの向上に繋が			